

大分県飼料作物奨励品種一覧表(令和6年3月4日現在)

種類名	品種名	区分	指定年次	早晩性	耐病性	越冬性	耐暑性	耐湿性	耐倒伏性	利用方法	特性・留意点	備考
飼料用とうもろこし	バイオニア108日(34N84)	奨励	H19	早生	△	×	◎	×	◎	サイレージ	乾物収量が多く、耐倒伏性に優れ、虫害に強い。ごま葉枯病にやや弱い。2期作の前作として有効である。	
飼料用とうもろこし	Z-Corn115(ZX3158)	奨励	H31	早生	○	×	◎	×	○	サイレージ	初期生育に優れ、乾物収量が多く、耐病性に優れる。	
飼料用とうもろこし	P1204	奨励	R5	早生	△	×	◎	×	◎	サイレージ	RM110の早生品種。乾物収量が多く、雌穂割合が高い。耐倒伏性に優れる。	
飼料用とうもろこし	LG30500	奨励	R6	早生	△	×	◎	×	◎	サイレージ	RM110の早生品種。乾物収量に優れ、雌穂割合が高い。着雌穂高が低く耐倒伏性に優れた品種。	R6指定
飼料用とうもろこし	バイオニア118日(P2088)	奨励	H28	中生	○	×	◎	×	◎	サイレージ	乾物収量、子実収量とも多く、耐倒伏性に優れる。	
飼料用とうもろこし	スノーデントSH4812(SH4812)	奨励	R3	中生	○	×	◎	×	○	サイレージ	RM125の中生品種。初期生育に優れ、長稈で乾物収量が多い。	
ソルガム(ソルゴー型)	シュガーグレイズ(ハフミツ)	奨励	S63	晩生	△	×	◎	△	△	サイレージ	茎太く、広葉。紫斑点病に弱く、遅播きでは低収となる。	
ソルガム(ソルゴー型)	甘味ソルゴー(SG-1A)	奨励	S63	中晩生	△	×	◎	△	○	青刈りサイレージ	茎太く、広葉。紫斑点病に弱い。青刈りに適する。	
ソルガム(スーダン型)	スダックス	奨励	H24	早生	◎	×	◎	△	◎	青刈りサイレージ	紫斑点病に強い。耐倒伏性が優れる。	
ソルガム(スーダン型)	ラッキーソルゴーNeo	奨励	R4	早生	○	×	◎	△	◎	青刈りサイレージ	乾物収量が多く、初期生育や分けつ力、再生力に優れ、草丈高く、稈も強い。	
ソルガム(子実型)	短尺ソルゴー	奨励	H29	早中生	○	×	◎	△	◎	青刈りサイレージ	乾物収量が多く、耐病性に優れる。草丈1.5~2.0m程度の小型。耐倒伏性に優れ、紫斑点病に強い。	
スーダングラス	ヘイスーダン(HSK-1)	奨励	H8	極早生	△	×	◎	△	○	サイレージ	細茎で分けつが多く、再生に優れる。紫斑点病に弱い。	
スーダングラス	ロールスイートBMR	奨励	R4	極早生	○	×	◎	△	◎	乾草サイレージ	収量性に優れる。細茎で乾きやすく、ロール体系に適す。	
スーダングラス	パールスーダン(HS-9401)	奨励	H15	中生	○	×	◎	△	○	サイレージ	すす紋病、紫斑点病に強い。分けつ数が少なく、再生力はやや劣る。	
スーダングラス	いつでもスーダン	奨励	H26	晩生	△	×	◎	△	◎	青刈りサイレージ	乾物収量が多く、耐倒伏性に優れる。初期生育がやや劣る。	
スーダングラス	ネオウまかるー	奨励	R4	晩生	◎	×	◎	△	◎	乾草サイレージ	耐病性、耐倒伏性に優れる。細茎で乾きやすく、ロール体系に適す。	
スーダングラス	ロールキング	奨励	R2	極晩生	△	×	◎	△	◎	乾草サイレージ	発芽、初期生育に優れる。細茎でロール体系に適す。	
ギニアグラス	ナツコマキ	奨励	H15	極早生	◎	×	◎	△	○	乾草青刈り	収量性に優れ、細茎。	
センチピートグラス	センチピートグラス(おね)	奨励	H15	-	◎	○	◎	△	◎	放牧	小型のほふく性暖地型牧草(シバ型牧草)、標高700m以下での栽培を推奨。	
イタリアンライグラス	Kyushu 1	奨励	R5	極早生	◎	◎	×	○	◎	青刈りサイレージ	乾物収量が多く、いもち病抵抗性に優れた品種。9月中旬までの播種で年内に出穂する。	
イタリアンライグラス	タチワセ	奨励	H2	早生	○	◎	×	○	◎	青刈りサイレージ 乾草	直立型で耐倒伏性が強い。短期利用型で高収量が期待できる。耐病性、耐寒性が強い。	
イタリアンライグラス	ワセアオバ	準奨励	S53	早生	○	◎	×	○	△	青刈りサイレージ 乾草	冠さび病(赤さび)に弱い。高標高、山間地などの冷涼地帯の水田裏作に適する。耐倒伏性に劣り、機械収穫体系での利用は推奨されない。	
イタリアンライグラス	ワセユタカ	準奨励	S53	早生	○	○	×	○	△	青刈りサイレージ 乾草	茎太く、耐寒性に劣る。低標高、平坦地の水田裏作に適する。耐倒伏性に劣り、機械収穫体系での利用は推奨されない。	
イタリアンライグラス	ニオウダチ	奨励	H13	早生	○	◎	×	○	◎	サイレージ 乾草	直立型。機械作業性に優れる。	
イタリアンライグラス	タチマサリ	奨励	H14	早生	△	◎	×	○	○	乾草サイレージ	直立型。早生の中では太茎、広葉幅。冠さび病(赤さび)に弱い。	
イタリアンライグラス	うし想い(JFIR-20)	奨励	R3	早生	◎	◎	×	○	△	青刈りサイレージ	低硝酸態品種として育成された2倍体品種。乾物収量が多いが、倒伏にやや弱い。	
イタリアンライグラス	タチムシャ	奨励	H14	中生	○	◎	×	○	◎	乾草サイレージ	直立型。耐雪性やや弱い。	
イタリアンライグラス	マンモスイタリアンB	奨励	H14	中晩生	○	◎	△	○	△	青刈りサイレージ	4倍体で太茎、多収。冠さび病(赤さび)に弱い。	
イタリアンライグラス	タチサカエ	奨励	H27	中生	◎	◎	×	○	○	青刈りサイレージ	4倍体の中生品種。初期生育が良好。再生力に優れ、乾物収量も多い。	
イタリアンライグラス	さつきばれEX	奨励	R4	中生	◎	◎	×	○	◎	青刈りサイレージ	草丈が高く、耐倒伏性、収量性に優れる。	

大分県飼料作物奨励品種一覧表(令和6年3月4日現在)

種類名	品種名	区分	指定年次	早晩性	耐病性	越冬性	耐暑性	耐湿性	耐倒伏性	利用方法	特性・留意点	備考
イタリアンライグラス	エース	奨励	H5	晩生	○	◎	○	○	△	青刈りサイレージ	4倍体でほふく型。高地では長期利用、周年栽培が可能。	
イタリアンライグラス	タキイジャイアント	奨励	H21	晩生	◎	◎	○	○	○	青刈りサイレージ 乾草	再生に優れ、茎数が多く乾物収量も多い。後作を遅くする場合に適する。	
イタリアンライグラス	アキアオバ3	奨励	H29	極晩生	◎	○	○	○	△	青刈りサイレージ	4倍体品種で乾物収量が多いが倒伏にはやや弱い。冠さび病に強い。	
えん麦	スーパーハヤテ隼	奨励	H13	極早生	○	△	×	○	△	乾草サイレージ	夏播きに適する年内収穫品種。	
らい麦	春一番	準奨励	H11	極早生	○	◎	×	×	◎	乾草サイレージ	播種期が長い。出穂後は嗜好性が低下する。	
青刈大麦	ワセドリ2条	準奨励	H11	極早生	◎	◎	×	×	○	乾草サイレージ	冠さび病(赤さび)に強い。	
オーチャードグラス	アキミドリII	奨励	H13	極早生	◎	◎	△	△	○	放牧サイレージ 乾草	高冷地向き。アキミドリの後継品種。うどんこ病、黒さび病に強い。	
オーチャードグラス	ナツミドリ	準奨励	H11	早生	○	◎	△	△	○	放牧サイレージ 乾草	越夏性に優れ、黒さび病に強いが、うどんこ病に弱い。低刈りは避ける。	
ベレニアルライグラス	フレンド	奨励	S53	晩生	○	◎	△	○	○	放牧サイレージ 乾草	4倍体、短草型。再生良く、冬枯れ抵抗性、越夏性に優れ、放牧に適する。	
ベレニアルライグラス	夏ごしべレ	奨励	R6	晩生	○	◎	○	○	○	放牧サイレージ 乾草	夏枯れへの耐性があり、夏季以降の乾物収量が多い。永続性に優れ、秋の生育も良い。	R6指定
リードカナリーグラス	バラトン	準奨励	H11	中生	◎	○	◎	○	◎	サイレージ 乾草	低アルカロイドで嗜好性が良い。秋の枯れ上がりが早い。	
ホワイトクローバー	フィア	奨励	S45	早生	△	○	○	○	△	放牧	中高冷地向き。再生力に優れる。	
飼料用イネ	夢あおば	奨励	H19	早生	◎	-	-	-	◎	サイレージ	茎葉収量が高く、草型は穂重型。耐倒伏性は極強で、脱粒性は難。耐冷性は弱い。綿葉枯病に抵抗性がある。	
飼料用イネ	たちすずか	奨励	H27	極晩生	◎	-	-	-	◎	サイレージ	収量性、飼料特性に優れ、いもち病に真性抵抗性遺伝子を持ち栽培特性に優れる。早植えすることで、増収につながる。茎葉中の糖含量は出穂後30日以降に最大となるので、極端な早刈りは避ける。	
飼料用イネ	たちあやか	奨励	H30	中生	◎	-	-	-	◎	サイレージ	茎葉多収で黄熟期の糖含量が高い。耐倒伏性は極強で、脱粒性は難。耐冷性は弱い。	
飼料用イネ	つきすずか	奨励	R2	極晩生	◎	-	-	-	◎	サイレージ	茎葉多収で耐倒伏性に優れ、綿葉枯病抵抗性を有する極晩生品種。早植え、多肥栽培することで増収につながる。	
飼料用米	夢あおば	奨励	H27	早生	◎	-	-	-	◎	籾 玄米	収量性、耐倒伏性に優れ、いもち病に真性抵抗性遺伝子を持ち栽培特性に優れる。平坦～中山間地向け早生品種。いもち病に強いが、種子消毒、箱苗施薬は必ず実施し、状況に応じて本田防除を実施する。	
飼料用米	みなちから	奨励	H31	晩生	◎	-	-	-	◎	籾 玄米	収量性、耐倒伏性に優れる。平坦地向けで出穂期はヒノヒカリ並だが成熟期は遅い。いもち病に強いが、種子消毒、箱苗施薬は必ず実施し、状況に応じて本田防除を実施する。	